

News Release

～四国とともに、未来をつむぐ～

四国財務局

管内経済情勢報告(令和8年1月)

総括判断



緩やかに持ち直している

(5期連続据え置き)

個人消費



「緩やかに持ち直している」(5期連続据え置き)

スーパー



：米や総菜等の飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている

コンビニエンス
ストア



：米飯類やファーストフードに動きがみられることから、全体としては堅調となっている

家電大型専門店



：パソコン等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている

生産活動



「弱含んでいる」(据え置き)

輸送機械



：一定量の受注残を抱え、高操業が続いていることから、持ち直しつつある

食料品



：家庭用で動きがみられるものの、業務用の一部に弱さがみられることから、横ばいの状況にある

電気機械



：一部に弱さがみられることから、弱含んでいる

雇用情勢



「持ち直しの動きに一服感がみられる」(22期ぶり下方修正)

有効求人倍率

：低下している

法人企業景気予測調査

：従業員数判断 BSI をみると、12月末は全産業で 33.0% ポイントと「不足気味」超となっており、企業の人手不足感は続いている

【問い合わせ先】

四国財務局 財務広報相談室

TEL 087-811-7780(内線:260)

四国財務局 経済調査課

TEL 087-811-7780(内線:250)